

アタストリアの子会社、エレメントルールの「カオス」から23年9月、新ブランド「デイガー」がデビューする。洗練された本物の価値を大切に大人の女性向けに上質感をより高めたもので、伊勢丹新宿本店の店舗限定で販売する。今後は、海外での卸販売も進めていく。

ブランド名はフランス語で「くつろいだ、自由に、軽快

海外のファッショントレンド情報誌の代理店、ファッションインフォシッパ(東京、吉田正三社長)が扱う海外情報サービス「トレンドハブ」(TRENDHUB)が内容を拡充した。

トレンドハブは英国のBDAロンドンによるトレンド情報サービスで、スタートから2年半が経過。「トレンドブック」だけでなく、展示会やファッションショー、イベントなどからのレポートも含めた総合的な情報サービスの体制を整えた。

これを受けて「使い勝手の良い、充実した情報サービス」として、改めてデザイナーやアパレル企業などに提案を始めた。

トレンドハブはプロダクトデザインからマーケティング戦略までブランドの全プロセスをサポートするように考えられており、消費者ファーストでアプローチしている



「ロビン」を使った「セーターや「ロビン」を使った「アーナ」の生地を使ったシャツなど約10型。中心価格は10

に、力を抜いた様」などの意味。「カオスから一歩抜け出し、より自由に、軽快に、力を抜いて日常にまとう」上質な服を提案する。現在7店ある常設店のうち、「カオス伊勢丹新宿」の客層が「より特別感のあるものを求めている人が多い」ことが背景にある。需要に寄り添い、洗練された大人に必要なものだけを提供していく。デイレクターはカオスと同じく楡部

和光はメイド・イン・ジャパによるオリジナルバッグブランド「マナコ」で、6月にドローストリングの新商品を発売した。22年12月にスタートした同企画の第5弾で、上質と洗練をキーワードに東京・銀座発のラグジュアリーブランドとして育成する。

同ブランドのバッグは「丸」をモチーフにしたデザインで、モード感と華やかさを表現す

「ロビン」を使った「セーターや「ロビン」を使った「アーナ」の生地を使ったシャツなど約10型。中心価格は10

「ロビン」を使った「セーターや「ロビン」を使った「アーナ」の生地を使ったシャツなど約10型。中心価格は10

で、上、中、下にあるドローストリングを調整すれば、コンパクトなフォルムからトート型まで用途によって自在に楽しめる。素材は柔らかい羊革で、イエロー、ホワイト、ライトグリーンなど7色を揃える。税込12万1000円。

続いて、金属製の口枠(がま口)を配したバスケット、ショルダーの二つの新作バッグを7月に発売する。牛革使用で、オーク、ネイビー、イエローの3色を揃える。バスケット18万7000円、ショルダー11万円。秋冬の新作として、昨年12月に

の発信拠点として再整備した。歴史的な空間を生かしながら、店舗である地下1階と地上4階を最新の設備にアップグレードし、限定的な利用にとどまっていたら階、屋上は社会貢献活動に利用する。

機能充実、使い勝手良く

英国発トレンド情報サービス「トレンドハブ」



トレンドハブの「マイプロジェクト」画面

るトレンド情報サービスだ。毎年、年の初めには「マクロ・ブック」で市場や消費者の動向を分析し伝える。「そのシーズンで何が必要か」「どのように構成するか」「その理由は何か」を結び付け、消費者の嗜好変化、新しい

デザイナーの登場、「イノベーション」を軸としたエキサイティングな新商品やブランドに必要な情報を編集している。

このほか、レディスウェア、メンズウェア、子供服、ホーム用品、スポーツ・アウトドア、美容などのカテゴリのメインとなるトレンドブック、そしてカテゴリごとに深掘りしたレポートやアップデート、展示会やファッションショー、イベントからのレポートなど年間合わせて100以上のレポートを提供する。また、主要レポートの画像は個別にライブラリーに収蔵。ダウンロードのサービスやカテゴリによっては編集可能なCAD(コンピュータによる設計)データやオリジナル

ブランドの全プロセスをサポート

のプリントデザインも提供するなど、きめ細かさも特徴にしている。

トレンドハブは、各カテゴリのトレンドブック単体でも、展示会などのレポートを含めたパッケージとしても購入でき、さらに「フィジカル・ファブリック・パックス」のオプションもある。

「トレンドブックは、ビジュアルを見るだけではその価値が半減してしまう」として、「テキストからもしっかりと情報を得るよう」に日本語訳も提供している。「また購入にあたっては、トライアルでの閲覧が可能だ。

なおBDAロンドンはファッションからホーム・インテリア関連小売りのコンサルティング会社として30年以上の実績を持つ。テキスタイル専門誌「VIEW」の編集にも当初から関わっており、素材に関する知識や経験の豊富さも特徴。

アパレルグッズ小売り

アトリエドール 着回し垣 アイテ

アトリエドール(京都市)の百貨店、専門店向けブランド「トピイーズ」「カズミ」の23年秋冬物は、力強い色使いや着回しのしやすさ、軽さなど機能性も重視したアイテムを充実。売り場からの声も反映させた品

